

# シルバー 人材センター会報

社団法人  
流山市  
シルバー人材センター  
事務所  
流山市東初石3-103-18  
電話  
0471-55-3669



文字「躍」は流山市シルバー人材センターのさらなる飛躍を願う気持ちを表したものです。

いあこわつ



流山市シルバー  
人材センター 会長  
(千葉県シルバー  
人材センター連合会理事)  
及川正一

平成八年の法律改正により都道府県毎にシルバー人材センター連合が設立され、新しい制度のもとで連合が中核となって事業の全国展開を推進していることは高承の通りであります。

現在全国で九百三十七団体、四十三万人を越える会員が地域社会で活躍しております。

私たちは二十一世紀初頭に百万人の会員を目指し、元気な高齢者がいつでもどこでもシルバー人材センターの事業に参画できる体制の確立に最大の努力をつくしていく決意であります。

どうぞ会員の皆様ご健康に充分ご留意くだされ一層のご協力とご支援を心からお願いいたします。

**通常総会**  
平成 9・3・31  
**第 27 回**

平成 9 年度の事業計画  
および収支予算

(社)流山市シルバー人材センター平成九年度の事業計画(案)・収支予算(案)についての総会が、三月三十一日午後一時三十分から、江戸川台福祉会館で開かれた。

当日は及川会長から、当シルバー人材センターが、連合会傘下組織になり、今後ますます拠点の拡大の重要性を述べるとともに、会員に協力を要請。次いで来賓の眉山市長、野口市議会議長、館野県議、北角県議、作田社会福祉協議会会長がそれぞれ挨拶した。

議長紅谷信一氏を選出後、直ちに議案の審議に入り、会員の活発な質疑の後、各議案は原案通り可決された。

なおこの日は五・六地区の理事欠員補充案も提出され、川又選考委員より、岡野末吉候補を推薦、同氏が新理事に決定した。

最後に久下沼副会長より閉会の力強い発声によって三時四十分には幕を下した。

詳細については次の通り

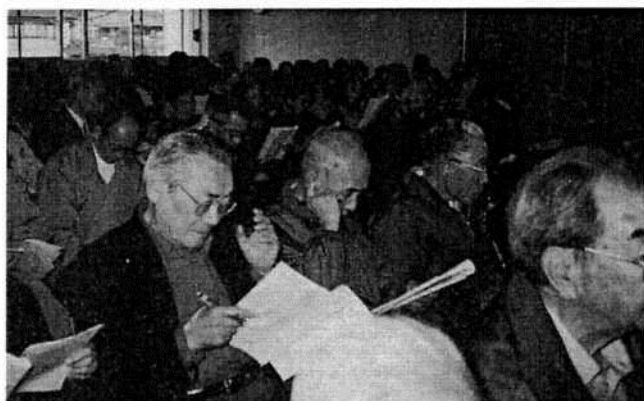
○会員総数 四百二十名  
出席者 三百三十名

(委任状を含む)  
議事録署名人  
泉田 大  
相庭泰雄

○議 事

- (1) 勤労者体育施設  
平成八年度補正予算(案)
- (2) シルバー人材センター  
平成九年度事業計画(案)  
平成九年度収支予算(案)

- (3) 勤労者総合福祉センター  
平成九年度事業計画(案)  
平成九年度収支予算(案)  
勤労者体育施設  
平成九年度事業計画(案)  
平成九年度収支予算(案)
- (4) 理事選任(案)  
岡野末吉候補
- (5) 互助会  
平成九年度事業計画(案)  
平成九年度収支予算(案)



**通常総会**  
平成 9・6・2  
**第 28 回**

平成 8 年度の事業報告  
および収支決算報告

(社)流山市シルバー人材センターの最も重要な議題である平成八年度事業報告ならびに収支決算報告が六月二日午前十時より江戸川台福祉会館で行なわれた。

及川会長から当センターの現況報告や今後の方向など指示があり、次いで来賓二氏から祝辞を受けた。

この日の来賓は、市長代理として血矢保健福祉部長、作田社会福祉協議会長、村越高齡者福祉課長の三氏が出席した。また、千シ連合会長の祝電も会場で披露された。

三・四地区の大谷理事の司



会により議事進行。先づ議長に紅谷信一氏が選任され、議事録署名人に寺尾正己氏、青木賢治氏の両名が議長一任の声で議長から指名された。

議事は、今年度から新任された佐久間事務局長から第一号議案の説明に入った。八年度の事業、収支決算とも着実に延びておりこれをバネに九年度もとの決意が新たにうかがわれた。各号とも前田、倉澤両監事の監査結果が倉澤監事から報告され、質疑応答の後、十一時三十分久下副会長の言葉で閉会した。

なお昼食後、流山警察署より交通安全のビデオ放映と交

通安全対策の講話が始まった。六月現在、千葉県の交通事故死が全国でワーストNo.1の実態や千葉県下における流山市の交通事故死の占有率、また当市の六十五才以上の交通事故死者数などの実状に会員は真剣に耳を傾けていた。散会は午後三時。

総会の議案は次の通り

○会員総数 四百十五名  
出席者 三百三十一名  
(委任状を含む)

○議 事

- (1) シルバー人材センター
  - 平成八年度事業報告
  - 平成八年度収支決算書
  - 監査報告
- (2) 勤労者総合福祉センター
  - 勤労者体育施設
  - 平成八年度事業報告
  - 平成八年度収支決算書
  - 監査報告
- (3) 互助会
  - 平成八年度事業報告
  - 平成八年度収支決算書
  - 監査報告

(社)流山市シルバー人材センター

平成8年度の事業実績月別内訳表

自平成8年4月1日～至平成9年3月31日 (単位:円)

月別	受託延件数	就労延人員	事業収入			
			配分金	材料費	事務費	合計
4	152	3,534	13,067,822	673,511	920,207	14,661,540
5	185	3,730	13,795,212	395,095	1,183,664	15,373,971
6	241	3,857	14,978,760	681,016	963,841	16,623,617
7	238	4,075	15,285,214	481,222	1,155,051	16,921,487
8	201	3,816	14,242,773	567,161	1,093,674	15,903,608
9	213	3,531	13,031,870	620,100	955,472	14,607,442
10	227	3,983	15,426,237	700,415	1,188,445	17,315,097
11	258	3,673	14,402,007	642,774	1,120,750	16,165,531
12	214	3,695	13,952,911	701,625	1,125,057	15,779,593
1	152	3,091	11,196,024	277,148	848,340	12,321,512
2	136	3,240	11,267,261	229,671	864,469	12,361,401
3	152	3,381	12,700,726	1,371,182	1,165,520	15,237,428
計	2,369	43,606	163,346,817	7,340,920	12,584,490	183,272,227

## 地区班長名簿

平成9年8月末日現在

理事氏名	地区	班長氏名		担当地区
山田 富雄 54-4543	1	窪田 佐内	52-6355	西深井
		白川 源之進	52-7784	深井新田、平方、美原
	2	千葉 馨基	53-3882	東深井
		梅沢 昭男	52-1448	東深井
		塩島 性一	54-2953	東深井
小熊 富美子	52-7495	こうのす台		
大谷 喜一郎 52-2029	3	渡辺 俊彦	52-2682	江戸川台西1～2
		小池 良男	55-3996	江戸川台西3～4、北、小屋、富士見台、上新宿新田、中野久木
	4	国分 總吉	52-1705	江戸川台東1～2
		高橋 二郎	52-2709	江戸川台東3～4
		青木 長子	52-8010	駒木台、青田
岡野 末吉 54-1252	5	中園 利男	55-2029	西初石1～3
		島田 繁雄	53-0812	西初石4～6
		前田 近徳	54-4186	若葉台、上新宿、桐ヶ谷、南、谷、上貝塚、下花輪、大畔
	6	岩崎 八四郎	52-0767	東初石1～3
		紅谷 幸夫	53-1285	東初石4～6
高橋 久市	54-3865	駒木、美田、十太夫		
久下沼 満 59-8915	7	高橋 忠文	58-0884	流山1～9
		岡野 雄三	59-9132	平和台、中、前平井、後平井
		内藤 清行	50-3940	三輪野山
		甲田 実義	59-2135	加
	9	根村 次郎	58-4059	南流山1～8、木、西平井、鱈ヶ崎の一部
上原 一郎		58-6688	鱈ヶ崎団地、三本松、宮園、思井	
遠 峯 茂 74-1455	8	菊池 静雄	45-6376	野々下、長崎、芝崎
		岡庭 歳幸	58-2390	古間木、市野谷
	10	山田 清次	74-0380	向小金、前ヶ崎
		鶴丸 貴美男	44-6427	松ヶ丘、西松ヶ丘、名都借

●地区班長の役割

- ①センターの組織意思および事務局の連絡事項を会員に伝達
- ②会員の意見や要望をセンターの運営に反映させるパイプ役
- ③新規会員の入会促進の活動
- ④未就業会員についての連絡調査
- ⑤文章・会報等の配布および未納金の徴収業務
- ⑥会員の健康状態の把握（入院・怪我・死亡等）



## 職 群 班 長 名 簿

平成9年8月末日

No	勤務場所	班長氏名	住 所	電 話
1	運河駅駐輪場	鈴木金造	東深井369	52-0536
2	江戸川台駅駐輪場 (副)	杉田安久	江戸川台東4-148	52-2536
		上山英二	こうのす台256-18	54-6159
3	初石駅駐輪場	島田繁雄	西初石5-176-46	53-0821
4	流山駅駐輪場 平和台駅駐輪場 鱒ヶ崎駅駐輪場	高橋忠文	加1316-1	58-0884
5	南流山駅駐輪場	上原一郎	鱒ヶ崎1480-13	58-6688
6	平方保管場所	山内辰郎	西深井107-2	54-5732
7	鱒ヶ崎保管場所	平木正雄	鱒ヶ崎1215-2	58-3795
8	平和台福社会館	坂井誠哉	三輪野山866-16	59-9040
9	南流山福社会館	早川鉞幸	平和台4-18-13	59-8507
10	名都借福社会館	谷沢末由	松ヶ丘2-320-55	45-1397
11	西深井福社会館	青木賢治	江戸川台西1-82	52-0453
12	南福社会館	戸田宏	若葉台58-254	52-8933
13	総合運動公園	奥開義雄	三輪野山867-1	59-5095
14	河川敷野球場	増田忠雄	西初石5-174-41	52-2838
15	上耕地運動場	石井林三	西初石5-175-9	54-3518
16	勤総センター 勤労者体育施設	内藤清行	三輪野山570-22	50-3940
17	勤労青少年ホーム	寺尾正己	西深井276-5	52-9281
18	一茶双樹記念館	柴谷実	谷302-1	58-2541

●班長制度の一部改正について

公共関係の業務については、職群班の全勤務場所に班長を置いていましたが、連絡業務の見直しを行い、5月1日から夜間のみの勤務場所および配置されている会員が小人数の勤務場所については、班長を廃止または統合しました。

●職群班長の役割

- ①仕事の手順・方針の徹底
- ②グループ内での仕事の配分と調整
- ③会員間の連絡
- ④安全就業の徹底
- ⑤後継者育成



## 就任の「あらわし」

(社)流山市シルバー人材センター

事務局長 佐久間 進

本年四月一日付けで事務局長に就任しました。

私は、流山市を三月三十一日付けで退職して、当センターにお世話になることになったものであります。

市役所在職中、福祉関係の業務に従事した経験がなく、当センターの業務は初めての経験であります。

したがって早く業務に慣れ、事務局長としてセンターの円滑な運営に寄与出来るよう努めてまいります。

これからは、高齢者の絶対数が増えるだけでなく、人口構成の中で高齢者の構成比が高まり、高齢者のパワーが要求されてまいります。

この現状から、シルバー人材センターの存在価値は、ま

すます高まってきました。

当センターとしても、会員の皆様の豊富な経験を社会に活かすために場の確保や受注の拡大に努め、さらには職場の環境を健康で、いきいきと働けるよう条件整備していく必要があると思えます。

会員の皆様のご理解、ご協力を賜りながら、シルバー人材センターの事業理念であります「自主・自立」「共働・共助」に努め、事業推進を図ってまいります。

会長はじめ役員ならびに会員の皆様のご指導、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。就任の挨拶といたします。



安全就業は、重要な課題であり、組織的に会員一丸となり、人命尊重を旗印に事故の防止に取り組み、傷害事故の絶無を期す必要があります。

せつかく会員となつて就業をしても、傷害事故や健康を損うようなことがあつては、何のための就業であつたかということになります。

事故を未然に防止することが常に求められています。またそれは決して難しいことではないことを肝に銘じてください。

会員が仕事を受けたとき、その仕事を終了するまでの間、最も注意をすべきことは、「責任をもって仕事を完全にやりとげること」と

## 安全就業のあり方

安全就業対策委員長 犬養 吉胤

「安全に就業すること」であります。

当センターの事業をさらに発展させるためには、「安全就業」が基本的な要件であります。

近年の事故状況を見ても、交通事故が増加していることでもあります。交通事故防止に留意願います。就業実績の向上は、傷害事故の減少とあいまって、はじめて評価されるものであります。

会員の皆さんには、安全作業についての自己管理能力を養い、事故から自分を守るために必要な知識技能を身につけ、傷害事故防止に努めていただきたいと思います。

**(社)千葉県シルバー人材センター連合会役員**

任期 平成9年4月1日～平成11年3月31日

役職	氏名	団体名
会長	栗田 博	(社)木更津市シルバー人材センター会長
副会長	石渡 敬	(社)佐倉市シルバー人材センター会長
常務理事	大中 福太郎	(社)千葉県シルバー人材センター連合会
理事	小川 愼三	(社)千葉市シルバー人材センター理事長
〃	浮谷 平太郎	(社)市川市シルバー人材センター理事長
〃	荒巻 國夫	(社)野田市シルバー人材センター会長
〃	小出 英	(社)市原市シルバー人材センター会長
〃	及川 正一	(社)流山市シルバー人材センター会長
〃	牛之浜 春志	(社)君津市シルバー人材センター会長
監事	濱本 二二男	(社)習志野市シルバー人材センター会長
〃	小林 茂	(社)柏市シルバー人材センター会長

**平成8年度シルバー人材センター等事業実績**

(千葉県内)

団体名	会員数(人)	受注件数(件)	契約金額(円)	就業実人員(人)	就業延人員(人日)	就業率(%)
(社)千葉市	1,481	3,479	479,232,665	892	109,416	60.2
(社)市川市	1,134	1,473	493,195,207	742	113,597	65.4
(社)木更津市	353	2,461	163,710,777	268	27,861	75.9
(社)松戸市	880	2,239	309,341,132	555	75,141	63.1
(社)野田市	359	1,030	137,939,957	273	28,520	76.0
(社)佐原市	183	757	27,840,779	108	3,969	59.0
(社)茂原市	231	811	55,033,878	142	8,285	61.5
(社)成田市	236	1,608	91,210,257	126	31,560	53.4
(社)佐倉市	610	3,717	254,663,453	511	50,634	83.8
(社)東金市	259	1,142	54,721,046	184	14,796	71.0
(社)習志野市	456	1,269	245,173,871	405	53,638	88.8
(社)柏市	742	1,959	335,945,765	466	74,926	62.8
(社)市原市	613	1,770	168,257,364	313	34,915	51.1
(社)流山市	418	1,232	183,272,227	300	43,606	71.8
(社)八千代市	536	1,418	142,556,091	355	37,648	66.2
(社)我孫子市	373	1,104	154,351,833	249	29,312	66.8
(社)鴨川市	224	783	29,830,945	195	9,941	87.1
(社)鎌ヶ谷市	184	569	46,207,498	139	15,317	75.5
(社)君津市	379	1,694	118,856,772	243	22,504	64.1
(社)浦安市	243	218	77,261,745	161	14,535	66.3
(社)四街道市	233	1,433	55,683,119	182	12,255	78.1
(社)袖ヶ浦市	271	735	84,342,233	150	10,855	55.4
(社)八街市	238	574	37,297,937	168	7,791	70.6
(社)船橋市	1,141	1,996	418,714,741	598	97,656	52.4
8年計	11,777	35,471	4,164,641,292	7,725	928,678	65.6
7年計	10,183	31,169	3,658,785,997	6,847	806,167	67.2
8年/7年(%)	116	114	114	113	115	98



# シルバー人材センターとは……

なぜ退会や未就労の会員が後を絶たないのでしょうか。理由はいろいろあります。

最大の理由はシルバー人材センターとはどういうところなのか、真から理解されていない点にあると思います。そこで今一度シルバー人材センターについておさらいしていただき発想の転換と参加意識の高揚に役立てばと思います。

五十年東京の江戸川区に最初の高齢者事業団が設立されました。

次いで昭和五十五年から労働省は国庫補助をすることになり、昭和五十九年二月にはシルバー人材センターとして法制化した団体になり今日に至っております。

(一) 誕生 今から二十年前は定年五十五才が主流で年金制度も未だ緒にいたばかりであり、加えてオイルショックの後で失業率は高く高齢者にはとりわけ冷たい状況でありました。しかし、これからは高齢者の能力を積極的に活用していくことが必要であり、与えられた福祉は高齢者に真の幸せをもたらさないと、大河内一男先生の提言で昭和

五十年東京の江戸川区に最初の高齢者事業団が設立されました。次いで昭和五十五年から労働省は国庫補助をすることになり、昭和五十九年二月にはシルバー人材センターとして法制化した団体になり今日に至っております。

働いた収入は賃金でなく配分金という名目になるわけです。

このように会員は誰とも雇用関係がありませんので各種社会保険および労災も適用されませんからセンターでは若干の傷害保険をかけて、就労された会員に対してわずかながら万一の場合にお役にたつよう配慮しております。

(四) 資格 入会するには次の条件が必要です。

○流山市民であること ○六十才以上で働く意欲のあること ○軽作業にたえる健康体であること ○現に他社に勤務していないこと ○協同性があること

(五) 結び シルバー人材センターは、通常の労働者のように生活を維持するために働く人を対象とした職業安定所とは全く異なる組織であることです。

自分の小遣くらい自分で稼ぎたいという高齢者で、健康で働く意志のある人のために

希望にむいた仕事につけるように援助する団体です。しかし入会したからといって直ぐ仕事につくこともなかなか難しい実情を理解していただきたいと思います。また仕事に馴れてくると初心を忘れ現役の気持になり、お金第一主義に走りがちになります。センターの人は皆親切で仕事はていねいであるといわれるよう信用第一に心掛けたいものであります。(編集室)

ふすま張り講習会





# 職場めぐり (第4回)

## 江戸川台駅駐輪場

●駅周辺の自転車整理作業



◎印は副班長	◎印は班長	前	○	◎	中	◎	最後
		列	出	池	列	青	列
		右	上	田	右	木	右
		か	山	田	か	宮	か
		ら	波	邊	ら	啓	ら
		俊	宇	渡	昭	松	一
		彦	出	邊	啓	賢	樹
			波	田	次	湧	郎
			義	善	次	三	
			夫	男	次	樹	
			成	久	次	郎	
			夫	男	次	郎	

## 南流山駅駐輪場

●駅周辺の自転車整理作業



◎印は班長	◎印は班長	前	◎	後
		列	上	列
		右	原	右
		か	一	か
		ら	郎	ら
		次	次	次
		郎	郎	郎
		次	次	次
		郎	郎	郎
		次	次	次
		郎	郎	郎

みんな  
なで  
守ろう  
！

十  
カ  
条

安全就業対策委員会

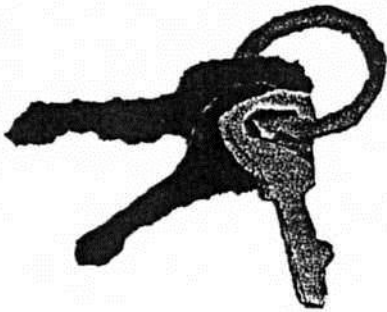
- 一、作業は安全第一を心がけましょう。
- 一、服装、履き物は作業に合った動き易いものにしましょう。
- 一、重いものは腰をおとし背筋を伸ばして持ち上げましょう。
- 一、共同作業では合図、連絡を正確に行いましょう。
- 一、道具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- 一、作業現場は常に整理整頓を心がけましょう。
- 一、高所作業では必ず命綱、安全帽を着用しましょう。
- 一、帰宅するまでは仕事のうち、交通道德を守り交通事故に気をつけましょう。
- 一、仕事の前日は十分に睡眠をとりましょう。
- 一、健康には常に注意し健康診断は進んで受けましょう。

次のような事故が上位を占めています。

○会員の就業中の事故では、転落、転倒が全体の約四割を占めています。

○就業先の往復などのいわゆる「途上」の事故では、そのほとんどが自転車、バイク運転中の事故です。

○傷害別では、打撲、骨折、裂傷、挫傷が多く全体の七割を占めています。



心に安全の鍵を…



事故防止は  
快眠から

犬 養 吉 胤

眼をあけているのに眠っている。こんなことが本当にあるそうです。今年五月のTBSテレビの放映によると、これはマイクロスリープと呼ばれる現象で、眼をあけているのに脳波が睡眠状態を示すというものです。寝不足のときに高齢者に現れやすい現象だそうです。見通しの良いところで、こんなところで、なぜと思う事故はこのことが原因ではないかといわれています。

事故の防止は快眠から……事故ゼロを目標に、就業していただくようお願いいたします。

# 会員の広場

誤植以外原文のまま

## 俳句

流れ行く雲の行方の秋の空

(ここのす台) 小熊富美子

店さきの看板となる青林檎  
ピエロ行く歩行天国陽の盛り

(江戸川台) 相庭 泰雄

たんぼほのわた浮べゆく田の小川  
草むしる手で顔ぬぐうつゆの畑  
七色と草の花映ゆ森の朝  
双樹亭梅雨にはつゆの匂い知る

(谷) 染谷くに子

信濃路を妻の歩幅で春の旅  
夏木立プール賑わう童たち

(向小金) 内田 弘

## 短歌

俄雨傘に入れくれし乙女あり  
黄薔薇群れ咲く家の前まで

(ここのす台) 小熊富美子

尾ながどり羽虫ねらって乱舞する

枝から枝への空中戦

(向小金) 内田 弘

## 川柳

スコップが犬と散歩のアクセサリ

(向小金) 内田 弘

炎天下やせる思いか今日もまた

(西初石) 石井 林三

# 一期一会

## 書道

一期一会

東深井 塩島 性一(孤山)

徳は海の如し寿は山に似たり

(ここのす台) 小熊 秀雄(秀太郎)

涼如壽似山

五原の春色旧来遅し二月の  
垂楊未だ糸を掛けず

(ここのす台) 小熊富美子(透子)

五原春色舊来遅し二月  
垂楊未だ糸を掛けず

# 事務局便り

## 会員の動き

(平成九年四月一日、  
九年八月末日)

新入会員 三十七名  
退会 員 三十九名  
総会員数 四百三名

## おくやみ申しあげます

平成九年四月死去  
安蒜 武 さん  
平成九年五月死去  
坂本 好巳 さん  
謹んでご冥福をお祈りいた  
します。

当市シルバー人材センター  
が受注、受託している民間  
の職種は次のとおりです。

(平成九年八月末現在)

○マンション管理○銀行内清  
掃○病院内清掃○料亭清掃○

学校守衛○遊技場管理○事業  
所定期除草○フラワーシヨッ  
プ○家事手伝(個人宅)

いままでの

## 会員研修旅行実施状況

実施年度	県別	場所
昭和五十八年	千葉	小湊
五十九年	山梨	石和
六十年	静岡	熱海
六十一年	群馬	奥利根
六十二年	千葉	銚子
六十三年	福島	磐梯熱海
平成 一年	山梨	石和
二年	群馬	草津
三年	千葉	勝浦
四年	栃木	湯西川
五年	千葉	白浜
六年	静岡	伊東
七年	茨城	五浦
八年	福島	想ヶ浦

## これからの 互助会主催研修旅行

会員研修旅行は次のように決  
定しました。

日程 十二月四日(木)  
十二月五日(金)  
一泊二日

場所 千葉県天津小湊町

ホテル三日月

電話〇四七〇一

九五―三一一

(詳細は後日ご案内いたします)  
今からご予約を組んでいた  
だき多数ご参加くださいます  
ようお願いいたします。

## 環境美化推進

### 運動に参加を!

センターでは、ボランティア  
活動として清掃奉仕作業を左  
記の通り実施しています。最  
寄りの場所へ参加ください。  
一、実施日 毎月第三土曜日  
二、時 間 午前七時〜八時  
三、活動場所 ○運河駅周辺  
○江戸川台駅周辺○初石  
駅周辺○流山駅周辺○平  
和台駅周辺○南流山駅周  
辺○東部公民館周辺

## 家事援助サービ

家事は奥さんやお嫁さんが  
するものと思っっている方が多  
いと思います。しかしそこに

介護等が加わってくると無理  
がでてきます。疲れがでてき  
ます。倒れてしまった時など  
途方にくれたりしませんか。  
一時的に人手が欲しい時があ  
りませんか。そんな時シルバ  
人材センターの家事援助サー  
ビスを利用なさってください。  
会報十八号にものせてありま  
すようにお手伝いをいたしま  
す。

なお会員(男女共)の皆様  
で右記のサービスをしてくだ  
さる方の申込みをお待ちして  
います。

## 編集後記

食卓には季節感がなく、  
店先ではスイカとミカンが並  
ぶ。しかし四季は確実にめぐ  
りくる。

秋は何んとなくもの悲しく  
もなる。だが、  
虫の声に耳をそ  
ばだてて、読書  
もよし、快眠も  
よし、酒もまた  
よし、秋の夜長  
を楽しもう。

編集委員

山田 富雄  
相庭 泰雄  
倉澤 淳夫  
安西みつ江  
佐藤 範一